

## 第 61 回 無脊椎動物のホルモン

■無脊椎動物のホルモンについて、例を挙げて説明せよ。

- ・ 完全変態：幼虫→よう化→羽化
- ・ 昆虫の脳の神経分泌細胞→脳ホルモン→側心体に蓄えられる
- ・ 側心体から脳ホルモン放出→前胸腺→エクジステロイド（前胸腺ホルモン）
- ・ エクジステロイド：成長、脱皮、変態の促進
- ・ アラタ体→幼若ホルモン（アラタ体ホルモン）
- ・ 幼若ホルモン：早熟を抑え、若さを保つ
- ・ 色素胞：エビやカニなどに存在する色素果粒を多くもった細胞
- ・ 色素果粒が凝集していると明るく、分散していると暗くみえる
- ・ 体色変化：甲殻類や両生類ではホルモン調節、魚類ではホルモンと神経により調節